広報
はつかいち
No.1190
9
September

意外に思われるかも知れませんが、
廿日市市はバラの産地として
広島県内でトップの生産本数を誇っています。
花の女王と言われるバラ。
今月は、バラの生産者に迫ります――。

特集 産地の誇り―
バラ生産にかける思い ―特集２～9ページ―

バラは人類の歴史に古くから登場し、エジプトの女王クレオパトラもバラを好んだと伝えられている。花言葉は、「愛」「美」「輝かしい」など多数あり、花の色や本数によってもその意味を変える。また、美しさの象徴として、数々の名曲にもその名が使われている。写真は則貞農園で栽培された「ヴァーグ+」。深みのある鮮やかな赤色で、フリル咲きが特徴。

特集

産地の誇り―

バラ生産にかける思い

―特集2～9ページ―

バラの産地として、県内でトップの出荷数を誇る廿日市。
昨年は広島市中央卸売市場（西区）に、
県全体の4割に当たる74万本の切りバラを出荷。
また、オリジナル品種の育成や
栽培の新技術などを取り入れ、
県内や全国のバラ生産のけん引役となっています。
そうして生産されたバラには、
作り手の価値観や生き方までもがにじみ出ています。
今月は、バラの生産者にスポットを当てます――。

「廿日市でバラが生産されていることを知らない人が多く、もっと広く知ってもらいたいと思っています」。そう話すのは、上平良で切りバラの生産を行っている徳永和宏さん。祖父の代から施設園芸を行い、現在、1800坪の農場に10棟のハウスで切りバラを栽培。年間40万本を市場に出荷している。

バラの栽培を始めたのは父の勲さんで、昭和40年代に真っ赤な大輪のスーパースター（ドイツ）という品種が登場したことから、大きく花の市場が変わっていったという。それまでは、日本で花と言えば菊が主流。「昔のテレビ番組でも花束贈呈のシーンで菊が使われていたのが印象的ですね」と和宏さん。

高価なイメージと花持ちが長いことから、このスーパースターは爆発的人気を呼び、日本の高度経済成長とともにバラの需要も急速に伸びていった。

「一生懸命やっていた父を見て育ち、この世界に入ろうと決めました」。高校、大学を農業系に進学し、父の背中を追った。

本当に花が好きになったのは、大学を卒業後のこと。国内外の花の流通動向を学ぶために就職した外資系の切花輸入商社で、当時、見たこともないような海外の品種に触れ、刺激を受けた。しかし、「同時に悔しさも覚えました。そこが原点です」と言い切る。

大学でメリクロン技術（細胞レベルで組織培養する方法）を学んだ和宏さんは、新しい品種の生産にも積極的に取り組んでいる。特にスプレーバラ（1本の茎が枝分かれし、その頂点に数本の小ぶりの花がつくタイプのバラ）の育種（品種改良）の第一人者だ。数万種もあるバラを交配させ、世界に一つしかない品種を作り出す。重要なのは、色、形、香り、花持ち、生産性。どれが欠けてもだめだという。

「親の花が持つ特徴を基に、ある程度イメージして行いますが、うまくいくかどうかは運任せの部分もあります。自然からの贈り物ですね」と笑って話す。

うまく交配できても、市場に出すまでには約3年掛かるが、それでも年に10品種程度は出品。バラの歴史は品種改良の歴史であるとも言われ、現在も世界で数万種類が存在する。

「バラは名前が大切なんです」と強調する。覚えやすく、かつ特徴をつかんだ名前でないとヒットにはつながらないという。「たくさんの苦労がありますが、新しい品種を作るのはとても楽しいですね」と笑顔がこぼれる。

バラはもともと病気に弱く、温度管理にも大変気を遣うとのこと。ハウスの中は夏は冷房、冬は暖房をかけ、18～25℃の温度を保つ。現在、燃料の高騰が続き、農家のダメージも大きいという。また、気候の安定した海外から安い切りバラの輸入が増え、切りバラ農家の深刻さは加速度を増しているという。

「だからこそ、よそでは買えない品質を保ち、オンリーワンのバラを作り続けることが重要なんです」。

和宏さんは、広島県指導農業士として認定され、地域農業の振興・発展に大きな役割を果たしている。また、バラの生産だけでなく、廿日市市内で若い農業者に対しての助言などを通じて農業者同士の横のつながりを強める活動も続けている。

「廿日市では、昭和40年代から4者で切りバラを生産し、現在まで一人も欠けることなく続いています。今後も他の地域や海外のものに負けない品質を保ちながら、認知度を上げていきたいですね」と話してくれた。

バラの種類は多く、世界には3万～5万品種存在すると言われている。写真は、スプレーバラの『ロイヤルホワイト』。㈲とくなが園芸が育種したオリジナルの品種で、鮮やかな白が特徴。

よそでは買えない品質を保ち、オンリーワンのバラを作り続けることが重要なんです

㈲とくなが園芸
とくなが・かずひろ
徳永　和宏さん
（上平良・49歳）

Profile

西条農業高等学校、東京農業大学を卒業後、千葉県の切花輸入商社に入社し、国内外の花の流通動向を学ぶ。

平成4年に帰広し「㈲とくなが園芸」に入社。現在は切りバラ生産と施設園芸資材の販売を行っている。また、バラの育種（品種改良）も行う。

写真__1　検品は一枝のボリューム感や、バランスを重視。　**写真__2**　ハウスの温度は、冬は18℃、夏は25℃を目安に保たれる。バラは1年を通して出荷され、1つの苗から複数回採花される。　**写真__3**　選花作業では、バラの花弁や葉にキズがつかないよう台の上に置く回数を極力抑える。

続けていくこと―
産地としての挑戦

バラの市場価格の低迷。ケニア、インド、韓国など海外からの安い輸入バラの増加。
燃料高騰によるコストの増加など、バラ生産者を取り巻く環境は厳しい。
事実、昭和50年代、広島県には40の切りバラ生産農家が存在したが、現在では15農家に減少した。
しかし、廿日市の生産農家は４軒がそのまま存在し、現在も全国でトップクラスの品質を保ち続けている。
狭小で平坦な土地が少ない場所でここまで続けてこれたのは、
新しい技術をいち早く取り入れたり、工夫する努力を惜しまなかったから。
バラ生産にかけるその思いを聞く―。

はなまる花園
たけだ・みつひこ
竹田　満彦さん
（佐方・56歳）

Profile
父の代から花きを営み、兄の龍治さんとともにはなまる花園を経営。以前は胡蝶蘭を栽培していたが、平成になりバラ作りを始める。750坪のハウスで年間15万本を出荷。

栽培に適した土地でないからこそ、努力・工夫を続けて今があるんです

バラはとても病気にも弱く、デリケートなため、その栽培にはとても手間が掛かります。

少しの時間強い日差しが当たっただけで、葉が焼けてしまうこともあるので、外部からの遮光に気を遣います。また、雨や風でハウス内の温度が変わるため、その管理は常に気が抜けません。

バラは35～40日程度で採花できますが、たった５分程度気を許しためにその期間がすべて無駄になってしまうのです。

だから、生産農家は365日、24時間、常にバラのことを考えています。それだけ手が掛かるからこそ、育てたバラには思いが詰まっているのです。

この辺りは山に囲まれ、平地も少なく、あまり農業に適した土地とは言えません。それでも４者合わせて県内１の生産量を誇れるのは、それぞれが時に仲間として、時にライバルとして、勉強・努力・工夫を怠らず、常に新しい技術に関して貪欲に取り組んだ結果だと思っています。

切りバラは、花持ちの良さが品質の証です。買っていただいて、少しでも長く楽しめ、満足してもらえるものをこれからも生産していきます。

佐伯地域や吉和地域だけでなく、廿日市地域でも、盛んな農業があることを知ってほしい

バラに限らず、花の持つ力はすごいと思っています。何気なく存在し、あまりにも身近にあるので普段はあまり気付きませんが、人にとって心が和む大きな存在なんです。人に贈ると喜ばれ、たとえ一本でも食卓に飾ると食事の雰囲気がガラっと変わります。それが、本来の花や植物の持つ力だと思います。

バラの管理には非常に気を遣いますが、ロックウール栽培に変えてからは、生産性がぐっと上がりました。栽培する環境を自分で作れるのがいいところですね。全国では８割がこの方法で生産しています。

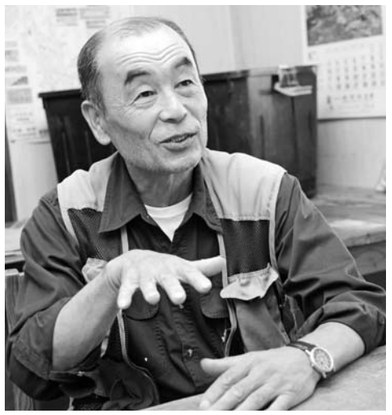
また、ハウス内には気化熱を利用した冷却装置も取り付け、生産性の向上に努めています。

しかし、それでも病気に弱いバラは、天候や気象条件に振り回されることが多いです。毎年同じ気象条件というものはなく、自然との闘いであり、勉強の繰り返しです。

廿日市市で農業と言えば、佐伯地域や吉和地域を思い浮かべる方も多いと思います。しかし、この上平良では昔から同じバラ科の植物、イチゴの生産が盛んです。廿日市地域でも盛んな農業があることを知ってほしいと思います。

則貞農園
のりさだ・ゆきお
則貞　幸夫さん
（上平良・42歳）

Profile
50年以上続く農園を父と一緒に経営。1000坪、８棟のハウスで年間40万本を出荷。現在、広島県花卉（かき）園芸農業組合バラ部会の部会長を務める。佐伯農業者クラブのメンバーでもある。



原農園
はら・やすお
原　保雄さん
（原・64歳）

Profile
義父の農園を継ぎ、昭和60年代からバラの栽培を始める。530坪、５棟のハウスで年間10万本を出荷。県内で初めて循環式養液栽培システムを導入し、近代化農業に取り組む。

生産地と近いというのは、花持ちに直結します。地元の花を見直すきっかけにしてほしい

洋服などと同じようにバラにも流行があり、花の形や色など数年のサイクルで流行が変わります。

昭和40年代には、大輪でスタンダードなバラが好まれましたが、その後スプレーバラの人気が出て、現在はまた大輪も人気が出ています。

求められるもの、そして品質の良いものを作ることが私たちの使命だと思っています。

農業を営む者なら共通していると思いますが、植物を育てるということはとても楽しいことです。「一日でこれだけ伸びた」と、子どものようにはしゃぐこともあり、その喜びは何にも代えがたいものです。

生産量を増やそうと平成10年頃に農業改良普及所の指導で循環式養液栽培システムを導入しました。液体の肥料を循環させることで、その費用を抑えることができるだけでなく、収穫も多くなり、良品ができるようになりました。

それも、多くの人との出会いやつながり、そして協力があったからこそ。そのことに感謝しています。

何より、切り花の命は鮮度。生産地と近いということは、買った後の花持ちに直結します。地元の花を見直すきっかけにしてほしいですね。

バラはこうして育てられています―

写真__1・2　ロックウール養液栽培。土を使わず、ロックウール（鉱物に石灰を混ぜ高温で繊維質にしたもの）で苗を栽培する方法。自動的に決められた一定量の養液を送り育てる。 **写真__3**　循環式養液栽培システム。養液の一部を捨てる「かけ流し」ではなく、循環させることでコストをカットする栽培法。 **写真__4**　採花の時期を調節し、通年を通じて出荷が可能に。

切りバラを長く楽しむために―

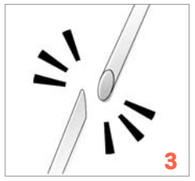


写真__1　水をまっすぐに吸い上げさせるため、新聞紙などに巻きます。
写真__2　水の中で茎を切ります。
写真__3　水を吸い上げる面積を広くするため斜めにカット。水平に切ると茎の細胞がつぶされる恐れがあります。
写真__4　水の中で切ることにより、細胞の中に空気が入らず、よく水を吸い上げます。また、花瓶の水の中でバクテリアが繁殖すると、導管を詰まらせるので、３日に１度くらい切り口を２㎝くらい切り戻します。水に切り花栄養剤を加えると花が長持ちします。

6月9日、「市民の父」である眞野勝弘市長にバラの花束を贈呈した。協議会を代表して眞野市長にバラの花束を贈る竹田智恵さん（写真右）。

産地からの発信―

市内の切りバラ生産農家4者は、
昨年「廿日市バラ推進協議会」を立ち上げ、
廿日市産のバラの普及に取り組んでいる。
市内外でのさまざまなイベントで、
バラの産地からのメッセージを発信している――。

写真__1　フラワーバレンタインのキャンペーンとして、廿日市バラ推進協議会が製作。約20品種400本のバラで作ったハート型のオブジェ。真紅や黄、白、薄紫など鮮やかな色合いで近づくと甘い香りを漂わせた。中央に入って写真撮影できる工夫も。　**写真__2**　けん玉ワールドカップのオブジェとして製作され、会場に飾られた。高さ2mを超え、バラの産地を世界にアピール。**写真__3**　毎年父の日の前に、バラ生産者の子どもや孫から、カープの選手にバラの花束が贈られる。抱えきれないほどの花束のプレゼントに、選手も笑顔であふれる。

産地からのメッセージ

廿日市市で切りバラを生産する4者は、平成25年に「廿日市バラ推進協議会」を立ち上げ、バラの産地を知ってもらおうと、その普及に取り組んでいる。約10年前には、点在する4軒が1カ所に集約して生産性を上げるバラ団地をつくる構想もあった。

会では、今年2月のバレンタインデーに、市役所1階市民ホールにハート型のバラのオブジェを制作し展示した。6月には、父の日の花としてバラを贈る風習（注1）にちなみ、眞野市長にバラの花束を贈呈。また、7月に行われたけん玉ワールドカップでは、高さ2mにもなるバラで飾ったけん玉のオブジェも製作した。

同協議会代表の徳永和宏さんは「廿日市がバラの産地だということを知ってほしい」と強調する。「フードマイレージ（注2）」という言葉がありますが、バラにも当てはまると思います。消費地と生産地が近ければ、それだけ新鮮なものが手元に届きます」。産地が近くにあれば、むしろ、消費者にこそメリットがあるという。

また、広島県花卉園芸農業協同組合バラ部会と日本ばら切り花協会広島支部では、父の日に広島県知事へのバラの花束贈呈を30年以上も続けているほか、広島東洋カープ、サンフレッチェ広島、広島交響楽団にも花束を贈呈している。

同バラ部会長を務める則貞幸夫さんは、「8年前から始まったカープ選手への花束贈呈は、今ではすっかり定着し、カープファンの方たちにも喜ばれています」。このアイデアは則貞さんの発案によるもので、毎年父の日の前に行われている。

「今の活動を継続しながら、今後新たな展開を考えていきたいですね」と、則貞さんはバラの産地のアピールに尽力していくと話してくれた。

注1　父の日の花
1909年にアメリカ・ワシントン州のジョン・ブルース・ドッド夫人が、教会の牧師にお願いして父の誕生月6月に父の日礼拝をしてもらったことがきっかけと言われている。自分を男手1つで育てあげ、亡くなった父を讃えて墓前に白いバラを供えたとされている。

注2　フードマイレージ
食料の輸送距離の意味。食料の輸送量と輸送距離を定量的に把握することを目的とした指標ないし考え方。食糧の輸送に伴い排出される二酸化炭素が、地球環境に与える負荷に着目したもの。

フリューレット
赤と白の絞りが特徴のスプレーバラ。フランス語で「小さな花」という意味。小振りながら存在感がある。

ビックマニッシュ
とくなが園芸オリジナル品種のスプレーバラ。花びらの先はピンク、中は白の2色咲きで、花の大きさは約4㎝。

広島市中央卸売市場中央市場花き部
㈱花満（はなまん）　常務取締役
ふじもと・かつひろ
藤本　勝弘さん（52歳）

廿日市のバラは、品質でも全国トップクラス。独自のブランドを追求してほしい―

広島市場で取り扱う切りバラは、海外からのものも含めて昨年度で約400万本です。その内、広島県内産が約185万本、廿日市産は約74万本と県内では約4割を占め、圧倒的な出荷量を誇っています。それを4者で行っているというのが驚きです。

それぞれの農家さんが、品種ごとの特性を捉えて育て、花持ちがいいのが特徴です。品質管理にも特別に気を使い、人が生活する部屋よりも、バラのハウスの方が快適なぐらいに温度管理がされています。

同じ品種でも、ほかの産地のものと比べてみると色が格段に違うのはそういった努力の積み重ねなんです。もともと広島県産のバラは全国的に見ても品質が高いですが、その中でも廿日市産はトップクラスにあります。

何より「廿日市産のバラ」というブランドを浸透させることが大事ですね。今までは、販売する側がブランドを作ってきましたが、これからは消費者がブランドを作る時代です。

廿日市のバラが日本の頂点にいることを市民の皆さんにもっと知ってもらい、誇りに思ってほしいですね。

広島バラ園で育種したオリジナル品種（一部）

紅鹿の子

ラインハルト プッシュ

ローズふくやま

写真__1　「ローズふくやま」。明るいピンク色。福山市の花にバラが制定されたのを記念して育種したものに、一般公募で命名され誕生。 **写真__2**　「ラインハルト　プッシュ」。ドイツの育種家である友人の名を冠している。黄色にピンクの縁取りの大輪のバラ。 **写真__3**　「紅鹿の子」。ドイツ名「シュテファニー　ガボット」。友人ラインハルト　プッシュさんの孫の名を冠したバラ。鮮明な赤い地色に白～ピンクの絞りで、2003年バーデンバーデンカジノ賞受賞。

オンリーワンの産地であるために―

バラでまちづくりを進める福山市の活動を
縁の下で支える人が、廿日市にいる。
友田でバラの苗専門店「広島バラ園」を営む田頭さんだ。
2003年、ドイツで行われた
バラの新品種コンクールでは、総合２位を受賞。
オンリーワンのバラを手掛ける田頭さん親子に、
その思いを伺った―。

広島バラ園
たがしら・かずぞう
田頭　数蔵さん（85歳）

広島バラ園
廿日市市友田91番２号

田頭数蔵さんが、終戦直後１本のバラに出会い、その美しさにひかれ、バラ園を作ることを決意。昭和44年に友田に移転。栽培総面積3500坪の農地でバラ苗の生産と新品種の生産を行う。年6000株を出荷。

「小さい頃、近所でバラを作っている人がいて、『こんなにも美しいものが世の中にあるのか』と思ったのがすべての始まりです」。そう語るのは田頭数蔵さん。当時広島市に住み、16歳のとき原爆が投下。広島市内は焼け野原となった。そして、18歳のとき、その人から１本の鉢植えのバラをもらったことで、バラ園を作ることを決意したという。

時は太平洋戦争直後の貧しい時代。古本屋で「バラの作り方」という本を見付け、独学で勉強。焼け野原に作った畑からのスタートだった。

「当時、自分に花の師匠はおらず、純粋にバラを楽しむために始めました。その後、さまざまな種類の花にも挑戦しましたが、やはりバラにはかないませんでした」。その後、広島市で「新庄バラ園」を立ち上げ、温室を使った本格的なバラ苗の販売を始めた。

数蔵さんは、バラでまちづくりを行っている福山市と深い関わりがある。

戦時中、空襲で市街地の多くを失った福山市。戦後、荒廃した街に希望と潤いを取り戻そうと、昭和31年、公園にばらを植えた。毎年「ばら祭り」も盛大に行われ、バラのまちづくりを展開。現在、バラは福山市の代名詞となっている。

その福山市の「ばら公園」に30年以上にも渡って苗を収め続けたのが数蔵さんだ。「当時、バラの生産農家が少なく、たまたま声が掛かりました。戦後の復興に役立てばと、福山市のばら愛好家の方々と一緒に公園に苗を植えましたね」と、当時を振り返る。

また、「ローズふくやま」、「プリンセスふくやま」など、「ふくやま」と名のつくバラは現在９種類ある。その内に数蔵さんが育種した新品種は４つを占める。

特に「ローズふくやま」は、昭和60年に福山市の花にバラが制定されたのを記念して育種したものに、一般公募で命名され誕生。そのほか、「厳島」「レッドひろしま」など、地元ゆかりの名を冠した品種も多く作り出している。

数蔵さんは、日本だけでなく世界でも有名な育種家でもある。数蔵さんが育種した「紅鹿の子」という品種は、２００３年ドイツで行われたバーデンバーデン国際コンクールでカジノ賞（総合2位）を受賞。「新品種のライセンスが厳しいドイツで受賞できたのは、ドイツの育種家である友人との交流があったからです」と話す。

ドイツ名でシュテファニーガボットと名付けられた「紅鹿の子」は、その友人の孫の名前だそうだ。ドイツ国内には数蔵さんが作った新品種がたくさん出回っているとのこと。

「交配した種子３０００粒から、１つできればいい方です。育種には大変な時間と労力が掛かります。それだけに、できたときの喜びは大きいです」と目を細める。

現在は、息子の恵さんと二人三脚でバラの産地を盛り上げている。主に苗の育成に携わるのが恵さんだ。蜂ケ峰総合公園（山口県和木町）にあるバラ園にも約15年前から苗を収めている。

「バラは植えて終わりではなく、その後の管理が大変なんです。手を抜けば病気になったり、枯れてしまいます。しかし、丁寧に育てると、こちらの気持ちに見事に応じてくれるんです」と恵さんは笑顔で話す。

「よく「苗半作」（良い苗を育てることは、収量の半分が保障されたようなものである）と言います。だからこそ苗を売る私たちは全身全霊を苗に込めています」。

佐伯農業者クラブにも在籍していた恵さんは、地域の農業者と関わりながら、その発展にも尽力している。

「良いものを作りたい、提供したいと思う気持ちで今までやってきました。その結果が今につながっています。これからも、買っていただいた方に喜んでいただけるものを提供し続けていきます」。

―特集　産地の誇り―　バラ生産にかける思い　終わり―

「庭に植えるバラは、うまく育てれば10年は持ちます」と田頭恵さん。秋のバラの開花は９月下旬～10月上旬頃。夏場にしっかり株を育て、花を咲かせる準備をしています。

広島バラ園
たがしら・めぐむ
田頭　恵さん（50歳）

吉和夏まつり

8月15日に行われた「吉和夏まつり」。朝からあいにくの雨で、午前の第1部が中止になりましたが、夕方からの第2部には、3000人が訪れ吉和の夏を堪能しました。

1・2／吉和神楽団による「滝夜叉姫」。雨を吹き飛ばすほどの楽と舞で会場を盛り上げた。 3／「明日へ羽ばたけはつかいち」を熱唱した北川ひろしさん。 4／雨でも熱く盛り上がった吉和グラウンドの会場。 5・7／「吉和アロハフラ」の皆さんによるフラダンス。 6／吉和の夜空を彩った2500発の花火。 8・9／大人にも負けない舞を披露した吉和子ども神楽団による「大江山」。

渕上里奈（ふちがみりな）さん

広島のローカルアイドル「ＭＭＪ」からソロでメジャーデビュー。ステージでは、５曲を披露。「吉和は自然豊かで、とてもいいところですね。お盆に皆さんが集まって、行っているまつりを盛り上げることができてうれしく思います。広島市内でライブを行っているので、ぜひ見に来てください」と話してくれた。

ふるさとの匂いのするまつり

さいき水まつり 吉和夏まつり

さいき水まつり2014

7月26日に岩倉ファームパークで開催された「さいき水まつり」。佐伯の夏の一大イベントに6000人が訪れました。

10／まつりのシンボル、竿灯（かんとう）。 11／「津和野街道石畳」を披露したはつかいち観光親善大使の工谷明子さん。 12・13／アマゴのつかみ取りが行われ、捕まえた魚は会場で塩焼きに。 14／佐伯高校ソーラン部の生徒の皆さんによるソーラン。 15／子どもたちも一緒に作ったバルーンショー。 16／祭りを締めくくった1620発の花火。 17／廿日市市女性連合会佐伯支部の皆さんによる佐伯音頭。 18／迫力ある鼓動を会場に響かせた万勝太鼓。 19／子どもたちが参加した放水体験。

多文化共生の扉―

このコーナーへの意見・感想は、協働推進課国際交流・多文化共生担当（市民活動センター内）☎㉚0201まで気軽に寄せてください。

ジープニー

フィリピン独特のユニークな公共交通機関

多文化共生相談員　竹下シェラさん

世界中にはいろいろな乗り物がありますが、フィリピンには通称「キングオブザロード」と呼ばれる乗り物ジープニーがあります。

第二次世界大戦が終わり、フィリピンに駐留していた米軍は、帰国するときジープを住民に無償であるいは格安で譲り帰国しました。ジープを手にした人々は知恵を出し合ってジープを改造し、今のジープニーの形を作り上げていったのです。

次は名前ですが、狭い車内では向き合って座っている人と人の膝（英語でknee（ニー））が当たる狭さからジープとニーをくっつけてジープニーと呼ばれるようになりました。

定員は基本が15～17人ですが、乗れるだけ乗せてバスの走らない道幅の狭い場所をとても安い運賃で走ります。ちなみにそのジープニーの初乗り運賃は4km＝8ペソ（約20円）、その後1kmごとに1.4ペソ（約3円）ずつ上がっていきます。それに比べてバスは5km＝10ペソ（約24円）、その後1kmごとに1.85ペソ（約4円）ずつ上がっていきます。

ジープニーで目的地が近くなれば「パラー（止めて）」と声を掛けますが、聞こえない時は天井や車体を叩きながら声を掛けます。運賃は直接運転手に渡しますが、人が多くて渡せないときには人から人に手渡しで運転手に届き、お釣りも他人の手から手を通して返ってきます。

姿はペインティング、ステッカー、電飾などで美しく派手に飾られ、それぞれが強い表現力で個性的なスタイルをしていますが、運転手と共に政府の保護の元でそれぞれが公共の乗り物として、フィリピンの顔として活躍しています。

フィリピンで売られている「ジープニー」のミニカー。おみやげとしても人気があるそうです。

廿日市市では、外国人も地域社会の一員として暮らしやすい地域づくりを進めるため、外国語で相談対応のできる「多文化共生相談員」を配置しています。

相談日

●中国語　火・水・木曜日
陳琳（ちん・りん）相談員

●タガログ語・英語　水・金曜日
竹下シェラ相談員

※いずれも9時～16時

ところ　市民活動センター

内　容　生活に必要な情報の提供、市役所の手続きなどの相談、市役所窓口や小・中学校・保育園での手続きなどの通訳。

みんなが手をつなぐために

ゆるやかにつながる町

1998（平成10）年から14年連続で3万人台を記録していた自殺者が、昨年は約2万7千人に減少したというまとめが、警察庁から発表されました。

2009（平成21）年に「地域自殺対策緊急強化基金」が創設され、市区町村単位で自殺を防ぐ活動に取り組んでいる効果があったのでは、という内閣府の談もありました。

それでも1日当り70人、約20分に1人が、日本のどこかで命を絶っていることになります。

更に未遂者は、その10倍と推測されるそうです。

驚くべきこの事実は、いつ、身近に起こるか分かりません。他人事として片付けられないほど深刻です。

当事者にならないことは、もちろんですが、このような追いつめられた人に対し、私たちは何ができるのでしょうか。

そんな時に出会ったのが、「生き心地の良い町」（岡檀（おかまゆみ）著）という本です。「生き心地が良い」と言える町がほんとうにあったのです。

「生き心地の良い町」の自殺予防因子

これは17年間「自殺者のいない町（徳島K町）」を、研究者が4年間の現地調査をし、まとめたものです。人口推移や地理的条件、歴史的な背景を基に、聞きとりやアンケート調査をして、この町にある「自殺予防因子」を分析しています。

①いろいろな人がいてもよい、いたほうがよい
②人物本位主義をつらぬく
③どうせ自分なんて、と考えない
④「病」は市※に出せ　※（「市（いち）」は、「周囲」ということ。病気だけでなく、問題全般を早く人に言いましょうということ）
⑤ゆるやかにつながる

詳細は省きますが、なるほどとうなずけることばかりです。だから17年も「自殺者ゼロ」の町なのですね。でも、これは一朝一夕に築けることではありません。「生き心地の良い町」とは⑤のゆるやかにつながる～に大きなヒントがあるように思えます。

「避けられない死」から「避けられる死」にするために

いろいろな人が住んでいるのは当然ですが、多くの人たちは「違い」を受け入れたり、時には距離を保ちながら、お付き合いをしていることでしょう。

「助ける人」も「助けられる人」も固定しないで、時には立場が変わることもあるといいですね。

重すぎず、軽すぎない、程よい人間関係が快適なようです。これが「ゆるやかにつながる」ことの知恵なのでしょうか。

また、人の心は弱く、壊れやすいことを分かりあっているからこそ「誰か」と支えあい「誰か」と共感することを求めあうのだと思います。

「避けられない死」から「避けられる死」にする力になるのは、その「誰か」です。

「誰か」になれるのは「誰でも」ではないでしょうか。あなたであり、私でもあるのです。

そのことに思いをめぐらせて、「私」と同じように「あなた」も大切な人です。と言えるつながりを私たちの町に広げていきたいものです。

「生き心地の良い町」　岡檀（おかまゆみ）著

問合せ
人権・男女共同推進課
☎㉚9136

この欄は、市民と市職員で構成する「広報人権問題シリーズ編集委員会」が編集しています

「106」。平成25年度に廿日市市で引き取られた犬や猫の数です。それらの犬や猫は、広島県動物愛護センターに引き取られ、数匹は新しい飼い主が見つかりますが、ほとんどが殺処分という不幸な最後を迎えます。

近年では、犬の引き取りは減少傾向にありますが、猫については増加傾向にあり、100頭を超えました。

殺処分されている大部分は、野良猫が産んだ離乳前の子猫たちです。処分される子猫をどのように減らすかが重要な課題となっています。

問合せ　環境政策課☎㉚9132

■平成25年度の引き取り頭数（速報値）

飼い犬	野良犬	飼い猫	野良猫	合計
2頭	2頭	14頭	88頭	106頭

9月20日～26日は、「動物愛護週間」です

■どうすれば、野良猫の引き取り頭数を減らせるの？

野良猫の引き取りの大部分は、野良猫が出産した子猫です。猫は1回の出産で4～8頭の子猫を産み、1年間で20頭以上に増えます。

猫を傷つけたくないという優しさから、不妊去勢手術をせずにえさだけを与える行為は繁殖を促してしまいます。えさを与えるのなら、しつけや不妊去勢手術、糞尿の世話まで責任を持ってください。

地域猫活動

近年、糞尿などの野良猫を巡るトラブルを解決する方法として「地域猫活動」が注目されています。

「地域猫活動」は、地域住民の合意や協力が必要で、住民やボランティアグループなどが住宅密集地などで飼い主のいない猫に不妊去勢手術を実施し、一代限りの命を全うするまで適切に管理する活動です。

■近所の人を困らせないペットの飼い方をしましょう

市には、ペットに関する苦情が多数寄せられています。それらの多くが飼い主の無責任な飼い方が原因と考えられます。

近隣に迷惑を掛けないよう、屋内で飼うなどの気配りと正しいしつけをして、責任をもった飼い方をしましょう。

動物愛護推進員

地域の身近な相談員として、犬・猫などの動物の愛護と適正な飼い方の普及啓発や助言などを行っています。動物の飼い方などを推進員に相談したい場合は、まずは、広島県動物愛護センター（☎0848㊻6511）に連絡してください。

■どうぶつ愛護パネル展

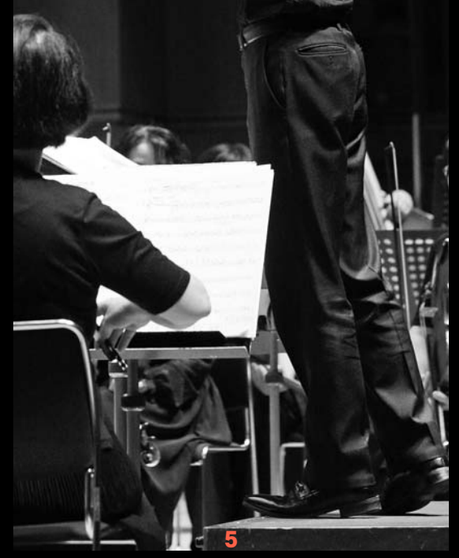
市では、動物の命について考えるパネル展を実施します。

と　き　9月17日㈬～30日㈫
ところ　市役所1階市民ロビー

■どうぶつ愛護のつどい

広島県主催の「どうぶつ愛護のつどい」が開催されます。

と　き　9月23日㈷10時～15時
ところ　広島県立びんご運動公園



そのときホールは、歴史の語り部となる―

2014はつかいち平和の祭典　～つなぐ　命・平和～

平和の尊さを、戦争の悲惨さを伝え続けること――。
それは、誰かが行わなければならないこと。
その思いが一つになったとき、
その言葉は、きっと誰の心にも届くはずです。
７月26日に行われた、2014はつかいち平和の祭典。
その声は、さくらぴあのホールを揺らした―。

届け、平和への願い

「はつかいち平和の祭典」は、およそ30年以上前に市民センターで行われていた「平和教育講座」を前身に、その後名称を「平和のつどい」、「音楽の夕べ」、「平和コンサート」と変えながら現在に引き継がれている。

平成13年からは実行委員会が組織され、その全ての企画・運営を市民が行ってきた。

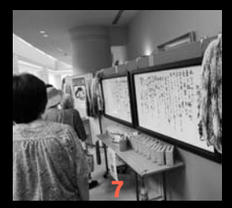
「憎しみからは何も生まれないことを世界初の被爆地『ヒロシマ』から発信しよう」という当初からの強い思いは今も変わらない。

7月26日には、祭典のメーンイベント「オーケストラと歌おうふるさとの四季」をさくらぴあで開催。各市民センターなどに寄せられた折り鶴の受け渡し式から始まり、音訳ボランティアグループ つばさによる朗読のあと、さくらぴあ市民オペラ管弦楽団の演奏による全体合唱が行われた。原小学校3～6年生30人も参加し、8歳～88歳まで、公募で集まった過去最高の140人を超える合唱団は、唱歌メドレー「ふるさとの四季」や「赤とんぼ」を力強く熱唱。ホールに集まった人たちと気持ちを一つにし、反戦への明確な意思を発信した。

太平洋戦争終了から69年が経った現在。戦争を経験した人たちが年々少なくなる中、忘れてはならないことを歌に乗せ、力の限り訴えた。

実行委員会では、コンサート活動以外にも、誰でもできる平和貢献活動として、「書き損じはがきの回収運動」をユネスコの「世界寺子屋運動」の一環として7年前から行っている。1枚の書き損じはがきが45円の募金となり、戦争や内乱で学習機会を奪われた子どもたちの学習の場を提供するために使われる。

また、ホワイエでは廿日市高校書道部の皆さんが書いた、はつかいちへいわのうた「桜と空に折り鶴を」の歌詞や、原爆のポスターを掲示。作品を通じて平和の大切さを訴えた。



写真の説明

写真__1　合唱団に参加した原小学校児童。大人にも負けない声量で全体合唱を支えた。 **写真__2・6・8**　8回もの全体練習を重ねた「はつかいち平和の祭典合唱団」。唱歌メドレー「ふるさとの四季」、「赤とんぼ」を高らかに歌い上げた。 **写真__3**　ホワイエには、広島・長崎の原爆直後の惨状や被害の実態を当時の写真で紹介したポスターを展示。 **写真__4**　祭典に届けられた12万を超える折り鶴は、宮島小5年浦部誠さんから眞野市長へ、そして小左古登志江実行委員長へとリレーされた。写真は小左古委員長。折り鶴は28日に広島平和公園内の「原爆の子の像」に献納された。 **写真__5**　合唱指導・指揮を務めた市内在住の音楽家、松本憲治さん。平成18年に県下で文化芸術に功績のあった人に与えられる「広島文化賞」を受賞されている。 **写真__7**　廿日市高校書道部の皆さんが書いた、はつかいちへいわのうた「桜と空に折り鶴を」の歌詞。 **写真__9・10**　井上ひさし著「少年口伝隊一九四五」を木吉佐和美さんのピアノ演奏とともに朗読した「音訳ボランティアグループ つばさ」の皆さん。13回目の参加。

廿日市さくらバスで出かけませんか

平成26年8月25日ダイヤ改正

※おおのハートバスは、平成26年10月下旬にダイヤ改正を行う予定です

問合せ　都市計画課☎(30)9178

廿日市地域を循環するさくらバス

ピンクの車体が印象的なさくらバス。廿日市地域の団地や中心部などをぐるりと回っています。東循環と西循環に分かれ、通院や買い物、通勤・通学など、皆さんに広く利用されています。平成25年12月から時刻や運行ルートを見直し、現在、実証運行を実施中です。

皆さんの意見を聞きました

さくらバスのよりよい運行のため、老人クラブや実際にバスを利用する人へアンケート調査を行いました。その結果、時刻や便数に関する意見が多く寄せられました。

見直しを行いました

皆さんから寄せられたご意見や各種調査結果を踏まえ、8月25日から次のとおりダイヤ改正などを行いました。

東循環

平日午前中の便が行き帰りしやすい時刻に変わりました。

西循環

・平日午前中の左回りが5便から6便に増えました。

・左回りで乗り継ぎ券が利用できるようになりました。

VOICE

皆さんから寄せられた声を紹介します―。

東循環への声

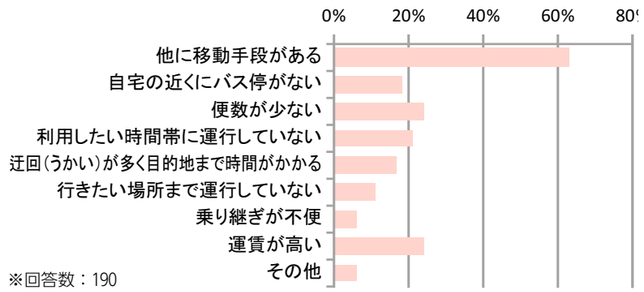
・午前中に目的地に行って昼ごろに帰りたい。

西循環への声

・JA広島総合病院や広電阿品駅方面に行く左回りの便数が減って使いにくくなった。

・午前中に用事を済ますことができる10時台の便を設定してほしい。

さくらバスを利用していない理由（老人クラブアンケート）

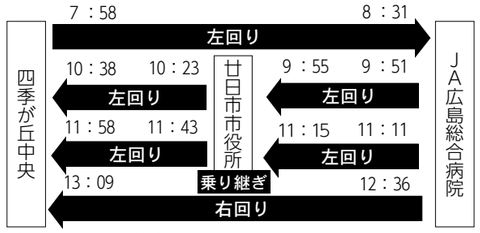


※回答数：190

西循環沿線にお住まいの人

ＪＡ広島総合病院や広電阿品駅に行く平日の左回りの便が増えました。また、左回りは次の便に乗り継ぐことができるようになりました。

●四季が丘からＪＡ広島総合病院に行く場合



乗り継ぎ券使用での注意

・乗り継ぎができるのは、廿日市市役所と廿日市市役所前駅の２カ所です。

・乗り継げる便は、左回りの次の便のみです。

・最初の便の降車時に、乗務員から乗り継ぎ券を受け取ってください。

※東循環は、引き続き乗り継ぎ券が利用できます

東循環沿線にお住いの人

用事に合わせ利用しやすい時刻になりました。

●佐方から市役所に行く場合

●六本松からスポーツセンターに行く場合

廿日市さくらバスの新ダイヤ（月～土曜日の抜粋版）

東循環（佐方ルート）

廿日市市役所前駅	発	7：10	9：10	10：30	12：10	14：15	15：00	16：15	17：10	19：00
	着	7：55	9：55	11：15	12：55	15：00	15：45	17：00	17：55	19：45

東循環（宮内ルート）

廿日市市役所前駅	発	7：20	8：00	10：00	11：20	13：00	15：05	15：50	17：05	18：00
	着	8：08	8：48	10：48	12：08	13：48	15：53	16：38	17：53	18：48

西循環

		左回り						右回り		
廿日市市役所前駅	発	7：40	9：00	10：20	11：40	13：40	16：00	8：30	12：30	17：30
	着	8：39	9：59	11：19	12：39	14：39	16：59	9：29	13：29	18：29

各バス停の時刻表など詳しくは、時刻表（ちらし）をご覧ください。時刻表はさくらバス沿線世帯に配布するほか、バス車内や市役所、市民センターなどにも設置しています。また、市ホームページでも見ることができます。

さくらバス　ハートバス

のりのりキャンペーン

ミックス回数券の表紙を４枚集めると、特別ミックス回数券をお得に購入できます。

期　間　平成27年３月31日まで

廿日市さくらバスとおおのハートバスでは、ミックス回数券を車内で販売しています。価格1000円（100円券７枚＋50円券８枚の計1100円分）

皆さんに回数券をもっとお得に使ってもらえるように「のりのりキャンペーン」を始めました。この機会にぜひ回数券を使ってお得にさくらバス・ハートバスでお出掛けしてください。

1. ミックス回数券の表紙（ピンク色）を４枚集める
2. 車内に設置している専用台紙に張り付けて乗務員に渡してください
3. 特別ミックス回数券（1100円分・緑色）が、なんと500円で買える！

詳しくは、車内設置の専用台紙をご覧ください

※ハートバスのミックス回数券はデザインが異なります。表紙の色は、ミックス回数券が青色で、特別ミックス回数券が黄色です

※主なバス停のみ表示しています

廿日市さくらバス運賃

	大人	小児	障がい者	
			大人	小児
東循環	150円	100円	100円	50円
西循環	200円			

■廿日市市役所 ☎⑳0001 FAX㉜1059
■佐伯支所 ☎㉗1111 FAX㉗0415
■吉和支所 ☎㉗2111 FAX㉗2078
■大野支所 ☎㊺2000 FAX㊺1307
■宮島支所 ☎㊹2000 FAX㊹2196

講座・催し

■広島県中山間地域振興リレーションポジウム

経営政策課☎㉚9119

地もとーく＋（プラス） 中山間地域振興リレーションポジウムin廿日市

中山間地域の価値・魅力を再認識し、地域住民が「集まる」「語る」「繋がる」ためのシンポジウムを県内各地域で開催しています。

廿日市市では、次のとおり開催します。多くの方の参加をお待ちしています。

とき 9月20日(土)13時～16時
ところ さいき文化センター
入場料 無料

※開催内容については、後日ホームページなどでお知らせします

■地域学セミナー

経営政策課☎㉚9120

廿日市市連続公開講座第3回地域学セミナーを開催します。

とき 9月13日(土)14時～15時30分
ところ 市民活動センター2階
講師 県立広島大学宮島学センター長 秋山伸隆（あきやまのぶたか）さん
内容 「廿日市と宮島～歴史から考える～」嚴島神社との関わりの中で発展してきた廿日市と宮島の歴史的な関係について講義します。
受講料 無料
申込方法 市役所、各支所、各市民センター、市民活動センター、市ホームページにある所定の用紙に記入し、郵送、電話、ファクスまたはメールで。

■二百廿日豊年市民祭

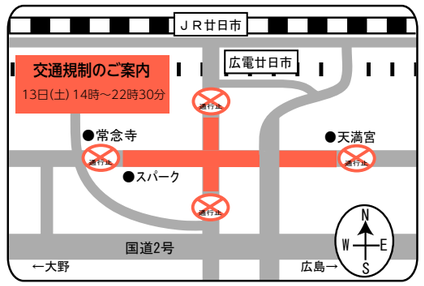
廿日市商工会議所☎⑳0021

とき 9月13日(土)14時～（開会式は17時～）
ところ 廿日市天満宮

※駐車場はありません。公共交通機関を利用して来場してください

内容 景品付きおみくじ（天満宮）▼露店通り（本通り商店街）▼屋台広場（天満宮駐車場）15時～▼クイズラリー（駅通り 桑原旅館横駐車場）15時～▼俵みこし（天満宮～各商店街～天満宮）18時～▼豊年踊り（天満宮駐車場）▼和太鼓演奏など（駅通り商店街内）①19時、②20時▼鬼・天狗①15時～、②16時～、③17時～、毎回45分出演（各商店街）

※当日は、図のとおり交通規制があります。また、東循環のさくらバスルートが変更になります。一部の便が、大東、大東住宅前バス停には止まりません



■ロマンの小径（こみち）

はつかいち観光協会☎㉛5656

ロマンの小径 平良コース

廿日市の古い街並みをゆっくり歩きながら由緒ある神社仏閣を探訪します。FMラジオを持参してください。

とき 9月20日(土)
集合場所・時間 JR廿日市駅 8時50分
解散場所・時間 JR廿日市駅 12時頃
定員 50人 小雨決行
参加費用 400円(保険代ほか)
申込方法 はつかいち観光協会まで電話で

■ぐるっと宮島再発見

潮風薫る安芸の宮島を船で一周します。

とき 11月2日(日)10時～12時30分頃
参加費 大人 3000円 小人 2000円
定員 40人（先着順）
※雨天決行（荒天時は中止）
申込方法 宮島観光協会まで電話で
問 宮島観光協会☎㊹2011

■ときめきフェスティバル

大野町商工会☎㊺3111

とき 9月28日(日)10時～16時
ところ 大野体育館・大野市民センター・図書館周辺
内容 ステージひろば▼文化ひろば（アロマテラピーなど）▼子どもひろば（けん玉大会など）▼ときめきひろば（飲食・物販コーナーなど）

※駐車場の混雑が予想されます。おおのハートバスを利用して来場してください

■さくらぴあイベント

さくらぴあ☎⑳0111

●ウィーン・ヴィルトゥオーゼン名曲コンサート

ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の各セクションの中心メンバーがお届けするウィーン伝統の優美なアンサンブルと圧倒的なテクニックをお楽しみください。

とき 11月1日(土)15時開演
ところ さくらぴあ大ホール
入場料 全席指定S席4000円 A席3500円 高校生以下（A席）2000円

※チケット発売中。未就学児入場不可

●秋川雅史（あきかわまさふみ）コンサートツアー ～一声入魂～

クラシックから歌謡曲・童謡まで、誰もが聞き覚えのある親しみやすい名曲の数々をお楽しみください。

とき 11月24日(休)14時30分開演
ところ さくらぴあ大ホール
入場料 全席指定6000円

※チケット発売中。未就学児入場不可

■広島県地域リハビリテーション体制構築支援講座

地域包括支援センター☎㉚9158

●「地域でまるまる支えるシステムとは」～一人ひとりが住み慣れた町で自分らしく暮らしつづけるために～

住民同士の支え合いによる介護予防に取り組む地域づくりと、団塊の世代の力を生かした地域活力の向上に取り組んだ、地域包括ケアシステム構築の実践事例を紹介します。

とき 10月4日(土)14時～16時
ところ あいプラザ3階講座室
講師 長崎県佐々町地域包括支援センター 江田佳子（えだよしこ）さん
入場無料
申込方法 氏名、連絡先をハートフル地域ケア推進部☎㉛5226 FAX㉛5255まで電話またはファクスで。
申込締切 9月30日(火)

売り切れ次第終了
ところ 新宮中央公園（けん玉公園）

■9月20日(土) 8時30分～10時30分

今月の廿日の市 問 はつかいち観光協会☎㉛5656

■宮島水族館特別企画展 日本の魚っ食文化いろいろ

宮島水族館☎㊹2010

周囲を海に囲まれた日本では、古くから漁業が発達し、さまざまな「魚食文化」を生み出してきました。中には地域特有の少し驚いてしまうような「魚食文化」も。この企画展では、海洋生物を食という視点で紹介します。

とき 9月13日(土)～10月13日(祝)
ところ 宮島水族館1階企画展示室
入場無料（入館料は必要）
内容 地域特有の魚食文化の紹介（生物と料理の展示）、ウツボ（たたき・和歌山）、ワラスボ（ワラスボ汁・福岡県柳川市など）▼日本各地の海産珍味・特産品の展示

連動企画 チリメンモンスターをさがそう！

チリメンジャコ（カタクチイワシ）の中に混じっている魚の子どもやイカ、カニなど、小さな生きものを探して、自分だけの「チリメンモンスターカード」をつくります。

とき 企画展開催中の土・日・祝日（全13回）11時～（約30分）
ところ 1階レクチャールーム
対象 入館者（小学校低学年以下は保護者同伴）
定員 各回先着15人（参加予約券を当日の9時に会場に設置。予約券は参加人数分を取ってください）

■広島修道大学公開講座

生涯学習課☎㉚9203

テーマ 「話しあい」うまくいっていますか？

とき
①10月11日(土) 「ファシリテーション」って何？
②10月25日(土) 話しあいを「書く」ことで変わること

※各日とも13時30分～15時30分

ところ 廿日市市役所7階
講師 広島修道大学 人文学部講師 田坂逸朗（たさかいつお）さん
定員 50人（高校生以上）
受講料 無料
申込方法 はがき、ファクス、メールで次まで。
〒731―3195
広島市安佐南区大塚東1―1―1
広島修道大学 ひろしま未来協創センター ☎082（830）1114・FAX082（830）1932・Eメール gakukou@js.shudo-u.ac.jp
申込締切 10月1日(水)（締め切り後、受講証を送付）

■県立広島大学連携公開講座

生涯学習課☎㉚9203

■心理学を通して見る、ふだん気がつきにくい心の働き

とき
①10月3日(金) ものを見ること と覚えること
②10月10日(金) まわりの人や環境と関わること
③10月17日(金) 心を育むことと守ること

●いずれも10時30分～12時

ところ あいプラザ3階講座室
講師 県立広島大学 人間文化学科教授 猪木省三（いのきしょうぞう）さん
定員 50人程度（申し込み多数の場合抽選）
受講料 千円（3回分）
申込締切 9月12日(金)必着
申込方法 往復はがきに、「心理学講座 受講希望」と明記し、①名前（ふりがな）、②住所、③電話番号と、返信面に受講する人の住所と名前を記入し、次へ。
〒738―8501（住所不要）
廿日市市役所生涯学習課

※往復はがき以外での申し込み不可（はがき1枚につき1人）

■県立広島大学連携公開講座

生涯学習課☎㉚9203

■みんなで楽しむおはなしの世界

とき 10月4日(土)

	①おはなし講座 みんなで聞こう！ 魔女のおはなし	②おかしづくり講座 みんなでつくろう！ パンプキンパイ
時間	13:00～13:40	14:00～15:30
講師	地域連携センター講師 田渕桂子（たぶちけいこ）さん	人間文化学部 健康科学科准教授 森脇弘子（もりわきひろこ）さん
ところ	はつかいち市民大野図書館	大野市民センター
定員	50人	24人（申し込み多数の場合は抽選）
対象	どなたでも	小学1～6年生と小学1、2年生の保護者
受講料	無料	250円（材料費）

申込方法 ①名前（ふりがな）、②住所、③電話番号、④学年を大野市民センター☎㊺3252・FAX㊺3252まで電話またはファクスで。また、はつかいち大野図書館、大野市民センター、生涯学習課でも受け付けます。
申込締切 9月19日(金)

※①、②は別講座です。それぞれ別に申し込んでください。
②の講座に、小学1、2年生の保護者が参加の場合、材料費を徴収。②は、未就学児童の入室は不可

■「人形劇」がやってくる！

はつかいち市民図書館☎⑳0333

図書館では、今年も図書館まつりでボランティアによる人形劇を開催します。

とき 11月8日(土)10時30分～12時
ところ さくらぴあリハーサル室
演目 「おむすびころりん」ほか
出演 人形劇コロコロ座、人形劇どんぐり座
対象 幼児（3歳）以上
定員 120人
入場料 無料
申込方法 往復はがきに「人形劇希望」と明記し、①住所、②名前、③電話番号を記入し、次へ。（返信面にも住所と名前を記入）
〒738―0023
廿日市市下平良1―11―1
はつかいち市民図書館

※はがき1枚で4人まで申し込み可。全員の名前を記入のこと（3歳未満は申し込み不要ですが人数把握の為3歳未満○人と記入してください）。応募者多数の場合抽選

申込締切 9月30日(火)必着

■タカの渡り観察会

とき 9月23日(祝) 9時30分～15時
ところ おおの自然観察の森および権現山頂
予約 不要
講師 タカアドバイザー 中丸元良（なかまるもとよし）さん（ハチクマ）などを観察し、自然の不思議を感じてみませんか。タカの渡りのルートである、おおの自然観察の森の上空を通過するタカ
問 おおの自然観察の森☎㊺3000

■筆まつり　近隣市町の情報をお知らせ【熊野町】

とき　9月23日㈫
ところ　榊山神社一帯
内容　筆供養や、巨大な筆で書き上げる大作席書（たいさくせきしょ）をはじめ、各種の筆が特別価格で購入できる筆の市、参道両脇に吊るされる一万本の筆通りなど、筆にまつわる催しが行われます。
問　筆まつり実行委員会☎082（854）0216

■宮島観光登録ガイド試験

宮島観光協会☎㊹2011

宮島観光登録ガイド試験を実施します。

応募資格　18歳以上の人
試験日程
●一次試験（筆記90分）
9月20日㈯10時～11時30分
●二次試験（実地150分）
10月上旬実施予定
●三次試験（面接20分程度）
10月中旬実施予定
※会場はいずれも宮島地域内
応募方法　履歴書を次へ直接または郵送で。
〒739－0505
廿日市市宮島町1162番地18
宮島観光協会事務局
申込締切　9月12日㈮

■人権問題啓発活動推進者育成研修会

人権・男女共同推進課☎㉚9136

市民の立場で、人権啓発活動を推進するために必要な人権問題に関する基礎的な知識を習得することを目的に研修会を開催します。どなたでも参加できます。

とき　9月25日㈭10時30分～15時
ところ　市役所7階会議室
内容　①講義「基本的人権といじめ問題について」
講師　広島法務局廿日市支局長　村田剛（むらたつよし）さん
②各地区人権問題啓発活動推進者の会の活動紹介
申込方法　9月16日㈫までに、人権男女共同推進課まで電話で

募集

■木造住宅の耐震改修工事費の補助

建築指導課☎㉚9191

木造住宅の所有者などに対し、耐震改修工事費の一部を補助します。また、この工事と併せて住宅リフォームを行う場合は補助の上乗せがあります。

対象となる建物　昭和56年5月31日以前に建築された木造2階建て以下の住宅などを構造評点が1・0以上となるように改修工事を行うこと▼補助金交付決定後に工事着手し平成27年2月末までに工事完了するものであること
募集戸数　6戸程度（先着順）
補助内容　補助額は、耐震改修工事に要する経費の23％に相当する額で1件当たり30万円を上限。併せて住宅リフォーム（30万円以上）を行う場合には、要する経費の10％に相当する額で1件当たり20万円を上限として上乗せ
受付期間　9月1日㈪～11月28日㈮
申込用紙配布・受付場所
市役所6階建築指導課
※詳細は問い合わせてください

■木造住宅の耐震診断

建築指導課☎㉚9191

木造住宅の耐震診断の希望者を募集します。

受付期間　9月1日㈪～26日㈮
内容　現地調査を行い、一般診断により、地震に対する安全性を評価します。
対象となる住宅　昭和56年5月31日以前に工事着手された木造の一戸建ての住宅、長屋または併用住宅（住宅部分が延べ面積の2分の1以上のもの）で2階建て以下のもの。
申込資格者　木造住宅の所有者などであること。
募集戸数　15戸程度
※今年度の募集戸数に達し次第受け付け終了
費用　診断費用無料
※ただし負担費用として、交通費千円程度（宮島地域は、2千円程度）、確認申請書が無いときは建物図面作成費として千円程度（図面がある場合は不要）が必要です
申込用紙配布・受付場所
市役所6階建築指導課
※詳しくは建築指導課へ問い合わせてください

■地御前漁港艇置施設使用者募集

農林水産課☎㉚9144

施設名称　地御前漁港艇置施設（廿日市市地御前漁港内）
募集する船舶の大きさと隻数
①全長9m未満、全幅2m以内の船舶　1隻
②全長8m未満、全幅2m以内の船舶　3隻
③全長7m未満、全幅2m以内の船舶　若干数
④全長6m未満、全幅2m以内の船舶　若干数
※全長、全幅はすべて係留状態
使用料　①月額9970円　②～④月額7910円
申込資格　市内に在住または在勤の人
申込方法　市役所6階農林水産課にある申請書に必要事項を記入し、必要書類を添えて提出してください。
※③と④の船舶は、申込期間に関わらず随時受け付け。応募者多数の場合は抽選
申込期間　9月8日㈪～12日㈮

■自衛官募集

自衛隊　広島地方協力本部　広島地域事務所☎082（261）1070

募集種目		資格	受付期間	試験期日	入（校）隊
防衛大学校学生	一般	高卒（見込みを含む）21歳未満の人（自衛官は23歳未満）	9月5日㈮～30日㈫	1次　11月8日㈯、9日㈰ 2次　12月9日㈫～13日㈯	平成27年4月上旬
防衛医科大学校医学科学生		高卒（見込みを含む）21歳未満の人		1次　11月1日㈯、2日㈰ 2次　12月17日㈬～19日㈮	
防衛医科大学校看護学科学生				1次　10月18日㈯ 2次　11月29日㈯、30日㈰	平成27年3月下旬～4月上旬
陸上自衛官（看護）		看護師免許を有し、保健師・助産師免許を有する人（見込みを含む）36歳未満の人	9月1日㈪～30日㈫	11月29日㈯	平成27年4月上旬

※志願手続や募集要項など詳細は、問い合わせてください

■廿日市市新型インフルエンザ等対策行動計画（案）に関する意見募集

健康推進課☎⑳1610

廿日市市新型インフルエンザ等対策行動計画（案）の策定に向けて、ご意見を募集します。
新型インフルエンザ等（新型インフルエンザおよび新感染症）は、大きな健康被害とこれに伴う社会的影響をもたらすことが懸念され、これらが発生した場合には、国全体の危機管理として対応する必要があります。
そのため市では、「廿日市市新型インフルエンザ等対策行動計画」の策定を進めています。

公表・意見受付期間　9月8日㈪まで
廿日市市新型インフルエンザ等対策行動計画（案）の詳細は、市ホームページ、健康推進課、市役所2階行政資料室、各支所情報公開コーナー、各市民センターで公表します。

■老人クラブ会員募集

高齢介護課☎㉚9155

仲間づくり・健康づくり・趣味の活動などを積極的に行っています。ともに健康で楽しく、地域社会の力となるため一緒に活動しませんか。

受付時間　火・木曜日　10時～16時
申込み　市老人クラブ連合会事務局☎㉛5777まで電話で

福祉・健康

■国民健康保険被保険者証（保険証）の更新

保険課☎㉚9159

現在の国民健康保険被保険者証の有効期限は9月末までです。国民健康保険加入者人数分の新しい保険証を、9月30日㈫までに世帯主あてに送付します。10月以降に医療機関を受診される場合は、必ず新しい保険証を使用してください。
なお、就職などにより資格に変更があった場合は、早めに手続きをしてください。
※古い保険証は、市役所、各支所、各市民センターに返却するか、各自で処分してください

■補装具相談（判定）会

障害福祉課☎㉚9152

身体障害者手帳を持つ肢体不自由者または聴覚障がい者の補装具について、相談（判定）会を行います。（要予約）

とき
・聴覚障がい者　11月5日㈬
・肢体不自由者　11月13日㈭
受付　13時～14時
ところ　あいプラザ
対象品目
・聴覚障がい者　補聴器
・肢体不自由者　車椅子（レディメイドなどを除く）、電動車椅子、座位保持装置、義肢、装具
申込先　市役所1階障害福祉課または各支所まで直接来庁してください。
申込締切
・聴覚障がい者　10月22日㈬
・肢体不自由者　10月30日㈭

スポーツ

■体育の日感謝祭

佐伯総合スポーツ公園☎㉒1601

とき　10月13日㈷体育の日
ところ　佐伯総合スポーツ公園

体育の日感謝祭

場所	内容
野球場	カープOBによる野球教室
陸上競技場	アンジュヴィオレ広島 午前交流試合 午後サッカー教室
体育館	午後無料開放
トレーニングルーム	終日無料開放
ミーティングルーム	健康相談・体力測定
テニスコート	終日無料開放

※公園開園時間9：00～18：00

●カープOBによる野球教室
対象　小学生（個人・チーム）
定員　100人
参加費　500円（保険料含む）
特典　全員に参加賞あり
申込み　佐伯総合スポーツ公園まで電話で。
申込み締切　10月1日㈬
●アンジュヴィオレ広島によるサッカー教室
申込み　佐伯総合スポーツ公園まで電話で。

■パークゴルフ大会

廿日市市スポーツ協会事務局☎・FAX㉜4480

●ファミリーパークゴルフ大会
とき　9月14日㈰9時受付開始（雨天中止）
対象　廿日市市内および近郊に在住・在勤・在学の人で、小中学生と大人の2人1組でチーム編成。
定員　1チーム2人編成による25チーム（先着順）
申込期間　9月11日㈭まで
●パークゴルフ大会
とき　10月19日㈰9時受付開始（予備日10月26日㈰）
対象　市内および近郊居住者で18歳以上
定員　100人（先着順）
申込期間　10月10日㈮まで
●共通事項
ところ　廿日市市パークゴルフ場
参加費　千円（プレー料金、保険料、飲料代・賞品代などを含む）
申込方法　廿日市市パークゴルフ場と廿日市市スポーツ協会事務局にある申込用紙に必要事項を記入し、スポーツセンター内廿日市市スポーツ協会事務局まで直接、郵送、またはファクスで。

■バドミントン・ヒップホップ体験会

廿日市市スポーツクラブ☎㊴4150・FAX㊳1125

バドミントン体験会
本格指導で基礎力アップ。実業団コーチ経験者が指導。上達スピードが違います。

とき		ところ	対象
9月6日㈯	17:00～19:00	サンチェリーサブアリーナ	小学3年生～一般
9月8日㈪・22日㈪	19:15～21:30	宮園小体育館	
9月13日㈯	18:00～20:00	サンチェリーサブアリーナ	

ヒップホップ体験会
EXILEの広島公演でバックアップダンサー経験者が指導します。

とき		ところ	対象
9月5日㈮、9日㈫、12日㈮、16日㈫	17:30～18:30	サンチェリー大会議室	小学1～6年生

※詳しくは問い合わせてください

■しまのわ　近隣市町の情報をお知らせ【今治市】

ご当地フェスティバルin今治

とき　9月27日㈯11時～21時・28日㈰10時～19時30分
ところ　今治大丸跡地（今治市常盤町4－1－18）
内容　瀬戸内7県のご当地グルメ・アイドルが今治に大集合！また、水軍をテーマに愛媛初の3Dデジタル・マッピングを行います。
問　瀬戸内しまのわ2014実行委員会今治現地本部☎0898（22）8598

■ **納期限 9月30日㈫** 国民健康保険税（普通徴収）第3期 介護保険料（普通徴収）第3期 後期高齢者医療保険料（普通徴収）第3期

■ **夜間納税窓口 9月25日㈭・26日㈮** 17時30分～20時 市役所1階税制収納課 問 税制収納課 ☎㉚9111

スポーツ・文化教室の募集

妹背ウォーターフォールクラブ ☎・FAX㊹0124

ところ 大野体育館
定員 各20人
参加料 無料（新規参加者のみ。アロマテラピー、はたおり教室は材料費別途）

大人の教室

内容	曜日	時間
レディースバドミントン教室	毎週月曜	10:00～13:00
骨盤体操教室	毎週水曜	10:30～11:30
ピラティス教室	毎週木曜	10:30～11:30
ヨガ教室	毎週月曜	10:00～11:00
	毎週木曜	13:30～14:30
エアロシェイプ教室	毎週火曜	10:30～12:00
社交ダンス教室	毎週月曜	11:30～13:30
はたおり教室	第2・4金曜	10:00～12:00
アロマテラピー教室	第2水曜	10:30～12:00

子どもの教室

内容		曜日	時間
ちびっこバドミントン教室		毎週土曜	13:30～15:00
キッズダンス教室			16:00～17:00
ちびっこバレエ教室	(園児)		9:30～10:30
	(小学校低学年)		10:30～11:30
	(小学校高学年)		11:30～12:30

申込方法 ①氏名、②電話番号、③年齢、④教室名、⑤参加希望日を電話またはファクスで。
※先着順。室内履きを持参してください

第5回 廿日市市小学生陸上競技記録会

ユアックさいき（佐伯総合スポーツ公園内）☎㉒1261

とき 10月12日㈰受け付け8時30分～ 競技開始9時～
ところ 佐伯総合スポーツ公園陸上競技場
対象 廿日市市内の小学生
種目 1・2年生 60m▼3・4年生 100m▼5・6年生 100m、800m▼全学年 走幅跳び、リレー
参加費 1人200円
※詳しくは、学校から配布される要項をご覧ください
申込締切 9月26日㈮必着

新体力テスト

文化スポーツ課☎㉚9206

とき 10月13日㈷9時～12時（受付9時～11時）
ところ サンチェリー
内容 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、急歩（男子1500m、女子1000m）、立ち幅跳びの項目で測定します。合わせて健康チェックとテストの総合評価を行います。
対象 20歳～64歳の人（対象年齢外の人も測定は可能）
参加費 無料
※屋内シューズ、運動のできる服装で。事前申し込み不要

大野グラウンドゴルフ大会

廿日市市スポーツ推進委員協議会事務局（文化スポーツ課内）☎㉚9206

とき 10月19日㈰受け付け9時30分～ 競技開始10時～（雨天中止）
ところ 宮浜温泉グラウンドゴルフ場
対象 廿日市市在住・在勤で小学生以上
定員 80人（先着順）
※1人での申し込み可
参加費 大人300円 小・中学生100円
申込方法 事務局まで電話で
申込締切 10月8日㈬

一般

平成27年成人式

生涯学習課☎㉚9203

とき 平成27年1月12日㈷10時～12時（受け付け9時40分～）
ところ さくらぴあ
対象 平成6年4月2日～平成7年4月1日生まれの人
※12月1日現在、市内に住民登録がある人には、12月中旬に案内状を送付します
市外在住の人は申し込みを 市外に住民登録を移した新成人でも保護者が市内在住であれば、申し込みにより保護者宛てに案内状を送付します。
申込方法 はがきに「成人式出席希望」と明記し、成人者の①氏名（ふりがな）、②生年月日、③性別、④保護者の氏名、⑤保護者の郵便番号・住所、⑥保護者の電話番号を記入し、次へ。
〒738－8501（住所不要）廿日市市役所生涯学習課
申込締切 11月28日㈮消印有効
※本人、保護者ともに廿日市市居住でなくても成人式に参加できます。申し込みは不要ですが、記念品はありません

写真は今年1月に行われた成人式の様子。地域の方による餅つきも行われ、つきたてのお餅が振る舞われました。

高齢者・障害者の人権あんしん相談

広島法務局廿日市支局☎㉛2164

法務局・地方法務局および都道府県人権擁護委員連合会では、虐待や差別など、高齢者や障がい者をめぐるさまざまな人権問題を積極的に把握し、問題解決の援助を行うための人権相談所を常時開設しています。
9月8日㈪～14日㈰までを全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間とし、広島法務局および広島県人権擁護委員連合会でも、相談時間を延長して電話相談に応じます。
☎0570（003）110（全国共通人権相談ダイヤル）
相談時間 9月8日㈪～12日㈮までは、8時30分～19時まで。9月13日㈯・14日㈰は、10時～17時まで

平成27年宮島水中花火大会開催予定日の宿泊予約

国民宿舎みやじま杜の宿☎㊹0430

平成27年8月11日㈫の宿泊予約は、往復はがきに必要事項を記入し、郵送で次へ申し込んでください。
〒739－0588 廿日市市宮島町大元公園内 国民宿舎みやじま杜の宿
記入事項 住所、氏名、電話番号、宿泊希望日、宿泊人数（大人・小人・幼児・乳児の内訳および男女の内訳）、返信用宛先
応募期間 9月1日㈪～30日㈫（消印有効）
※応募は1人1通まで。公開抽選により決定

■ **水道料金納期** 納付書での支払いは、**9月30日㈫** までです 問 水道局お客様センター☎㉜2286

■ **長寿をお祝いします**

高齢介護課☎㉚9155

市では、長年にわたり社会に尽くしてこられた高齢者を敬愛し、長寿を祝って次の事業を行います。
○コミュニティ、町内会などが協力して各地域で行う敬老事業（敬老会）を支援します。
○88歳の人に記念品を、100歳の人に敬老金をお贈りします。

■ **事業系大型ごみ、小型および複雑ごみの受入停止**

エコセンターはつかいち ☎㊴0266

粗大ごみ処理施設の点検整備による機械停止にともない、事業系の大型ごみ、小型および複雑ごみの受入れを次の期間停止します。
皆さんのご理解、ご協力をよろしくお願いします。
受入停止期間 9月27日㈯～10月1日㈬
ところ エコセンターはつかいち

■ **JR廿日市駅舎の切り替え**

施設整備課☎㉚9193

現在JR廿日市駅では、駅の橋上化と合わせて南北自由通路などの整備工事を行っています。
また、仮駅舎への切り替えを9月20日㈯に予定しています。
JR廿日市駅を利用される人には、ご迷惑をお掛けしますが、ご協力をお願いします。
なお、詳細な日時などは看板などでお知らせします。

■ **救急車の適正な利用を**

消防本部警防課☎㉚9233

平成25年中の救急出動件数は過去最高となり、市民の約22人に1人が救急車を利用した状況となっています。そのうち約4割は軽症者で、そのほとんどが緊急性のないものでした。
緊急性のない救急出動が多くなれば、救急車を本当に必要とする人のところへの到着が遅れてしまい、救える命が救えなくなる恐れがあります。
救急車や救急医療は限りある資源です。いざというときのあなた自身のために、救急車の適正な利用をお願いします。
●緊急性がなく自分で病院に行ける場合は、救急車以外の交通機関などを利用してください。
●救急車以外に搬送手段がなく、緊急に医療機関へ搬送しなければならない場合は、迷わず救急車を要請してください。

ごみインフォメーション

廃棄物処理やごみ処理などに関するお知らせをシリーズでお伝えしていきます。

問合せ 廃棄物対策課 ☎㉚9133

No.9

新ごみ処理システムの構築

今回は、「第2次廿日市市一般廃棄物処理基本計画」の施策の3つの柱の一つ、「適正処理の推進」に関し、「新ごみ処理システムの構築」をお話しします。
現在の市のごみ処理システムは、合併以前の旧市町によるものを引き継いでいます。
焼却施設が佐伯地域、吉和地域の燃やせるごみを処理する「佐伯クリーンセンター」と、大野地域、宮島地域の燃やせるごみを処理する「大野清掃センター」の2施設、廿日市地域の燃やせるごみを固形燃料化する「エコセンターはつかいち」のRDF※製造施設が1施設です。燃やせるごみの処理施設は、合計3施設となっています。
複数の施設を運営することは、災害時や施設点検時に、他の施設で対応できるなどのメリットはあります。しかし、施設の運営費や、老朽化による補修費などの維持管理費が、それぞれの施設ごとに必要となり、コスト面でのデメリットがあります。
新ごみ処理システムでは、燃やせるごみ処理施設を集約化し、効率的な処理を行うことでコスト削減を図るとともに、廃棄物がもつエネルギーを最大限活用した発電システムの導入によりコストと温室効果ガスの削減を図ることとしています。
現在、衛生センター用地を新たなごみの処理施設の適地として検討を進めています。し尿処理や下水道処理で発生する汚泥の処理など、ごみにとどまらない処理体制や、コンパクトな処理体制も検討し、廃棄物処理の総合的な効率化を目指すものとしています。
新ごみ処理システムは、RDF発電事業の事業期間が終了予定である平成30年度末までに整備、稼働させる予定です。

※RDFとは、ごみ固形燃料の略で、RDF製造施設で製造したごみ固形燃料は、福山市にある福山リサイクル発電所で発電用燃料として有効活用しています

現在、新たな燃やせるごみの処理施設予定地として検討を進めている廿日市衛生センター用地

■特定健診・がん検診・人間ドック受付中！

詳しくは、予約時に問い合わせてください。

申込み・問合せ　健診専用電話☎㉛2026

と　き	ところ	受付時間	備　考
9月22日(月)	あいプラザ	8：30～10：00（受付時間指定）	特定健診、後期高齢者健診、C型B型肝炎ウイルス検査、肺がん検診、大腸がん検診、胃がん検診、子宮頸がん検診、乳がん検診
9月24日(水)			
9月25日(木)			
9月28日(日)			
10月5日(日)	津田市民センター		
10月8日(水)	あいプラザ		
10月9日(木)			
10月10日(金)			

■健康づくり交流会　参加者募集

市民の健康づくりを応援しているヘルスメイトボランティアが、健康づくりの一環として「健康づくり交流会」を開催します。ヨガで心身ともにリフレッシュした後は、バランスのとれた食事を用意しています。

と　き　10月20日（月）10：00～12：30
ところ　あいプラザ　多目的ホール
内　容　講話と実技「ヨガで健康づくり！」**講師**　平岡美奈子さん▶バランスのとれた弁当の試食
対　象　40歳からおおむね60歳代
参加費　420円（弁当代・保険料）
持ってくるもの　飲み物・バスタオル・座布団
定　員　30人（先着順）
※運動しやすい服装で（弁当の持ち帰り不可）
申込み・問合せ　廿日市市保健センター☎⑳1610

■ハツラツ！はつかいち交流ウオーキング

と　き	ところ	集合時間	備　考
8日(月)	廿日市天満宮境内	9：30（受付9：15～）	廿日市地区周辺（6㎞） **参加費**　無料 **申込み**　中央市民センター仮事務所☎⑳1266
13日(土)	大野7区集会所	9：00	**参加費**　50円 ※申し込み不要
17日(水)	吉和支所	9：50	田園コース（4㎞） **参加費**　50円 **講　師**　松本直子さん **申込み**　吉和支所☎⑦2111
19日(金)	串戸市民センター	9：00	陽光台・宮園コース（6㎞） **参加費**　100円 ※雨天中止 **申込み**　串戸市民センター☎㉜2096
27日(土)	平良市民センター	9：00	宮島SAコース（5㎞） **参加費**　50円 **定　員**　100人 **申込み**　平良市民センター☎㉛1251

■ウオーキングリーダーになりませんか？

ウオーキングを実施している、または関心のある人で、養成講座修了後、リーダーとして一緒に活動してくれる人を募集します。現在、約150人のウオーキングリーダーが、市内各地域でウオーキングの普及や健康づくりのために活躍しています。

内　容　正しいウオーキング方法・実技指導、地域でのウオーキングの運営方法など
と　き

10月6日(月)13：30～15：30	11月13日(木)10：00～12：00
10月14日(火)13：30～15：30	11月25日(火)13：30～15：30
10月30日(木)13：30～15：30	12月1日(月)13：30～15：30

※市内在住で全6回の講座のうち4回以上出席できる人のみ受け付け
ところ　あいプラザ多目的ホール　　**定　員**　30人
申込み・問合せ　9月16日(火)までに廿日市市保健センター☎⑳1610へ電話で（先着順）

■体若返り教室ハートビクス

と　き	ところ	実施時間	備　考
4日(木)	西連集会所	14：00～15：30	②タオル、飲み物、運動用上靴 **講師**　松本直子さん

■ハートビクス

名　称	と　き	ところ	備　考
はつかいちハートビクス	12日(金) 13：00～15：30	あいプラザ	①運動教室と栄養・運動の個別アドバイス ②バスタオル、飲み物、運動できる靴、体操用マット（ある人） ※循環器系疾患など既往歴のある人は医師に相談の上参加してください
さいきハートビクス	25日(木) 13：30～15：30	友和市民センター	
おおのハートビクス	30日(火) 13：00～15：30	大野図書館	

※はつかいちハートビクス・おおのハートビクスは、今年度第1回目のため、13：00～15：30です
対　象　市内在住の40歳以上おおむね70歳未満
参加費　無料
申込み・問合せ　あいプラザ会場希望者は廿日市市保健センター、大野図書館会場希望者は大野支所福祉グループ、友和市民センター会場希望者は佐伯支所福祉グループ

■ＣＫＤ（慢性腎臓病）予防教室

ＣＫＤ（慢性腎臓病）の患者は成人の8人に1人いると考えられ、新たな国民病と言われています。生活習慣病などとも関連が深く、誰もがかかる可能性のある病気です。

体を正常な状態に保つ重要な役割をになっている腎臓について学んでみませんか。

と　き　9月11日(木)13：30～15：00
ところ　あいプラザ3階　講座室
テーマ　ＣＫＤにならないために･･･薬とのつきあい方
講　師　薬剤師　大田博子さん
定　員　50人程度
申込み・問合せ　廿日市市保健センター☎⑳1610

■育児相談【乳幼児と保護者】

と　き	ところ	受付時間	備　考
1日(月)	あいプラザ	9：30～10：30	①身長・体重測定、個別相談（保健師・栄養士による） ②親子健康手帳
17日(水)			
10日(水)	津田市民センター	9：30～10：30	
10日(水)	宮島福祉センター	13：15～13：50	
12日(金)	大野福祉保健センター	9：30～11：00	
25日(木)	物見東集会所（育児サークル会場）	10：00～11：30	

■育児教室【乳幼児と保護者】

と　き	ところ	実施時間	備　考
10日(水)	津田市民センター	10：00～11：30	①簡単おもちゃづくり
12日(金)	津田児童館	10：30～12：00	①赤ちゃんすくすくひろば（0歳児の子育てサロン）・離乳食講座 **参加費**100円
18日(木)	宮島幼稚園	10：00～11：30	①クレパス遊び ※要予約。宮島地域を優先

■離乳食講座【離乳初期の乳児の保護者】

と　き	ところ	実施時間	備　考
25日(木)	あいプラザ	10：00～11：30	①実演 ②親子健康手帳 ※定員あり･要申し込み

■パパママスクール【妊婦とその家族】

と　き	ところ	実施時間	備　考
8日(月)	あいプラザ	13：30～15：00	①心のお話と沐浴について ②親子健康手帳 ※夫の参加歓迎 ※定員あり・要し申込み

■介護予防教室【吉和地域】

と　き	ところ	実施時間	備　考
2日(火)・16日(火)・30日(火)	吉和福祉センター	13：30～15：30	①介護予防体操 ②タオル･飲み物･上靴

■4カ月児・1歳6カ月児・3歳6カ月児健診　地域により、対象月齢が前後することがあります。対象者には個別に通知していますが、通知が届いていない人や、日時や場所の変更を希望する人は、保健センターまたは各支所へ問い合わせてください。
問　廿日市市保健センター☎⑳1610

休日・夜間急患診療

救急案内　市消防本部☎㉜8111（休日の病院の問い合わせに応じます）
救急ファクシミリ119番　FAX119

■廿日市市休日･夜間急患診療所

☎⑳1011・FAX⑳1614（診療時間内のみ）
（新宮一丁目13番1号･あいプラザに併設）
診療科　内科（15歳以上のみ）
診療時間　休日／9時～22時　月～土曜日／19時～22時
※電話での問い合わせは21時45分まで。また、支払う医療費には時間外加算または休日加算が含まれます

■診療所の利用についてのお願い

休日･夜間急患診療所は、救急患者のための診療所です。急患でない場合は、できるだけ通常の診療時間内に、かかりつけ医で受診してください。また、受診の際は健康保険の被保険者証を持参してください。

■広島市立舟入病院　☎082（232）6195

診療科　内科･小児科･耳鼻咽喉科

■広島市立広島市民病院　☎082（221）2291

診療科　内科など（歯科･口腔外科を除く）
※成人（高校生相当年齢以上）の主に内因性疾患の救急医療

■広島口腔保健センター　☎082（241）4861

診療科　歯科

■小児救急医療相談　＃8000または☎082（505）1399

相談受付　毎日／19時～翌朝8時
相談対応　小児科勤務経験がある看護師が対応（小児科医師が支援）
※診療時間･診療科など、事前に必ず電話で問い合わせてください

9月の休日診療

※在宅当番医（予定）を記載しています。当番医は変更することがありますので、受診の前に必ず問い合わせてください　**診療時間**　9時～18時

23日(祝)	杉原外科医院（大野1丁目）	☎㊺0534
	ひらた耳鼻咽喉科・アレルギー科（天神）	☎㉞3828
28日(日)	かわぐちこどもクリニック（下更地1762）	☎㊿2882
	とうげ外科胃腸科（本町）	☎㉜6220
7日(日)	敬愛病院（内科）（中山）	☎㊻3333
	おおさき小児クリニック（阿品3丁目）	☎⑳3131
14日(日)	佐伯中央病院（内科）（津田）	☎⑦1100
	佐藤皮ふ科クリニック（串戸2丁目）	☎㉞3400
15日(祝)	しげの整形外科スポーツクリニック（阿品3丁目）	☎⑳3333
	かとうレディースクリニック（阿品3丁目）	☎㊱0135
21日(日)	アイビー眼科（宮内4311）	☎㊲3030
	せいこう胃腸科外科医院（佐方562）	☎㉜0070

施設の催し情報

教室名	と　き	参加費	定員	教室名	と　き	参加費	定員
すいすい木工教室「初心者向け木工を楽しもう」	9月24日㈬ 10時～13時	1,700円	6人	ハザイでつくろう	10月4日㈯ 10時～12時	300円	15人
ミニけん玉いす型ラック	9月27日㈯ 10時～12時	1,200円	10人	ハロウィンシリーズ「おばけ小物入れをつくろう」	10月11日㈯ 10時～12時	1,000円	10人
すいすい木工教室「初心者向け木工を楽しもう」	10月1日㈬ 10時～13時	1,700円	6人	すいすい木工教室「初心者向け木工を楽しもう」	10月15日㈬ 10時～13時	1,700円	6人

■木材利用センター

☎㉜2393

申し込み、問い合わせは、木材利用センターまで電話で。
いずれも開催場所は木材利用センターです。汚れても良い服装で来てください。

講座名	と　き	持ってくるもの	受付開始
草木染め	9月9日㈫②	エプロン、ゴム手袋、布、薬品代	9月2日㈫から
古い布から草履づくり	9月11日㈭①・②	はさみ、洋裁道具、物差し、鉛筆	9月4日㈭から
和服からリフォーム～作務衣・ベスト作り～	9月24日㈬②	ほどいてアイロンをかけた古い和服、洋裁道具、はさみ	9月17日㈬から
サンドブラスト～花瓶・ランプ作り～	9月25日㈭①・②	お気に入りの瓶など	9月18日㈭から
チラシを使って帽子スタンド	10月1日㈬②	チラシ15枚（55㎝×39㎝）、スティックのり、はさみ、7号棒針1本、ナイロン手袋、タオル	9月24日㈬から

■リサイクルプラザ

（エコセンターはつかいち内）☎㊴0266

と　き　①9時30分～12時
②13時30分～16時

※参加費は各100円（ランプ作り、草木染めは別途費用が必要）
※定員は各10人。参加申し込みは、各講座の受付開始日から電話で

■BOAT RACE 宮島

9月　宮島競艇施行組合 ☎㊻1122

Ⓢ	Ⓜ	Ⓣ	Ⓦ	Ⓣ	Ⓕ	Ⓢ
	①	②	③	④	⑤	⑥
⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳
㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗
㉘	29	30				

：レース開催日　○：場外発売

9月のおはなし会

	ところ	と　き	対象
小さい子のためのおはなし会	はつかいち市民図書館	5日㈮・19日㈮ 11時～	乳幼児
おはなし会	はつかいち市民図書館	13日㈯・27日㈯ 11時～	幼児・小学校低学年
	大野図書館	27日㈯ 14時～	
	さいき図書館	13日㈯ 10時30分～	
ストーリーテリング	はつかいち市民図書館	20日㈯ 11時～	幼児～大人

■図書館

図書館名	開館時間	9月の休館日
はつかいち市民図書館 ☎⑳0333	月～金 9時～19時 土・日・祝・休日 10時～18時	25日㈭
大野図書館 ☎㊹1120	10時～18時	1日㈪、8日㈪、16日㈫、22日㈪、25日㈭、29日㈪
さいき図書館 ☎㉒1011		

■消費生活

《相談内容》

友人から「千円で脱毛エステを体験できる」と誘われ店に行き、体験後に全身脱毛コースを勧められた。「家に帰って考えたい」と話したが「今日中に申し込めばキャンペーン価格でお得」などと言われ、断り切れずに契約した。脱毛効果を高めるためとクリームも勧められ、合計で42万円になった。当日2万円だけ現金で支払い、残りは36回払いのクレジットにした。クレジット契約書の年収欄に150万円と記入したら「それでは審査を通らない。300万円と書いて」と指示された。クーリング・オフしたい。（20歳代　女性）

《アドバイス》

相談者には、クーリング・オフ通知の書き方と郵送方法についてアドバイスしました。後日、クリームを返品し、支払った2万円は返金されたと連絡がありました。

友人・知人に誘われたり、フリーペーパーのクーポンなどを利用して、体験エステを受け、高額なコースや化粧品などを勧誘され契約してしまったが、必要ない、支払いが厳しいなどの理由で、解約したいという相談が寄せられています。

契約金額が5万円を、また契約期間が1カ月を超えるエステの契約は、契約書面を受け取ってから8日間以内はクーリング・オフできます。また、契約期間内であれば、一定の解約料を支払って中途解約できます。ただし、契約期間が終わってもサービスが残っていることや、契約期間を過ぎて支払いが続くことがあっても、契約期間を過ぎている場合は中途解約できません。必要ないと思った時は、早めに廿日市市消費生活センターへ相談してください。

（広島県環境県民局消費生活課発行「くらしのフレッシュ便」平成26年7月号より）

消費生活相談
☎㉛1841

と　き
月～金曜日
（祝・休日を除く）
9時～12時、
13時～16時

ところ
廿日市市
消費生活センター
（市役所6階
商工労政課内）

暮らしの相談

※㊅は事前に予約が必要です。電は電話による相談も可能です

■FMはつかいち市政ラジオ放送　周波数は76・1MHz
●月～金曜日　7時30分～7時45分　13時～13時15分　18時～18時15分
●土曜日　9時30分～9時45分

相　談	開催日	開催時間	相談会場	問合せ・予約先
市民相談電 市政に関する要望や生活上の困りごとなど	月・火・金曜日（祝・休日を除く）	9時30分～14時30分（受付14時まで）	市役所2階市民相談室	広報統計課☎㉚9121
行政書士による無料相談 交通事故（後遺症）、相続・遺言、離婚、成年後見に関する相談	9月17日㈬	13時～16時	市役所4階402会議室	広報統計課☎㉚9121
	9月5日㈮・12日㈮・26日㈮	13時～17時	市民活動センター2階	
無料法律相談㊅ 弁護士による相談	9月9日㈫	13時～16時	大野支所32会議室	広報統計課☎㉚9121 ☎⑳0001（内線1492） **受付開始**　9月2日㈫8時30分から電話で
	9月10日㈬・16日㈫・24日㈬		市役所4階402会議室	
行政相談 国や特殊法人に関する意見・相談	9月17日㈬	13時30分～16時（受付15時30分まで）	大野支所32会議室	大野支所地域づくりグループ☎㉚2005
	9月25日㈭		市役所4階402会議室	広報統計課☎㉚9121
年金労働相談 社会保険労務士による相談	9月9日㈫	13時～16時	市役所4階402会議室	広報統計課☎㉚9121
税理士無料税務相談㊅ 所得税、相続税、贈与税など	9月3日㈬	13時～16時	市役所2階市民相談室	課税課☎㉚9113
就業支援相談㊅	第2・第4水曜日（祝・休日を除く）	12時30分～16時30分	市役所2階市民相談室	商工労政課☎㉚9140
心配ごと相談電 日常生活上の悩みごとや対人関係のもつれ、困りごとなどの相談	火・金曜日（祝・休日を除く）	13時～16時	あいプラザ	廿日市市社会福祉協議会廿日市事務局（あいプラザ内）☎⑳0783・FAX⑳1616 同佐伯事務所（佐伯社会福祉センター内）☎㉒0868・FAX㉒1005 同吉和事務所（吉和福祉センター内）☎㉗2883・FAX㉗2514 同大野事務所（大野福祉保健センター内）☎㊺3294・FAX㊺3275 同宮島事務所（宮島福祉センター内）☎㊹2785・FAX㊹2661 ※各事務所では、ボランティア相談、福祉総合相談も随時行っています
	水曜日（祝・休日を除く）	13時～16時	佐伯社会福祉センター	
	9月3日㈬・10日㈬・17日㈬	13時～16時	吉和福祉センター（すこやかプラザ）	
	木曜日（祝・休日を除く）	13時～16時	大野福祉保健センター	
	9月1日㈪・8日㈪・22日㈪	13時～16時	宮島福祉センター	
認知症介護相談㊅	9月9日㈫	13時30分～15時	あいプラザ	
認知症介護相談電	9月30日㈫	13時～16時	大野福祉保健センター	
司法書士法律相談㊅	9月10日㈬	13時～16時	あいプラザ	
障がいに関する総合相談電	月～金曜日（祝・休日を除く）	9時～17時	障がい福祉相談センター（あいプラザ内）	障がい福祉相談センター「きらりあ」☎⑳0224・FAX⑳0225
教育相談電	月～金曜日（祝・休日を除く）	9時30分～16時30分	廿日市市こども相談室☎㉜8061・☎㉜8062	
こどもいじめ110番電	月～金曜日（祝・休日を除く）	9時30分～16時30分	☎（0120）080110（通話料無料） ※開催時間外は留守番電話の対応になります	
高齢者の総合相談電 介護予防や生活の中での困りごと、介護保険、虐待など	月～金曜日（祝・休日を除く）　8時30分～17時15分 地域包括支援センターはつかいち☎㉚9158・FAX㉛1999 地域包括支援センターさいき☎㉒2828・FAX⑳0415　佐伯さつき会よしわせせらぎ園☎㉗2377・FAX㉗2379 地域包括支援センターおおの☎㊿0251・FAX㊺1307　いもせ聚楽会宮島ふれあい☎㊹0250・FAX㊹0881			
家庭児童相談電 要保護児童・虐待など	月～金曜日（祝・休日を除く）	8時30分～17時15分	市役所1階児童課	児童課☎㉚9153 児童相談所全国共通ダイヤル ☎0570（064）000
子育てに関する相談電	月～金曜日（祝・休日を除く）	8時30分～17時15分	廿日市市子育て支援センター（あいプラザ内）	廿日市市子育て支援センター ☎⑳1612・FAX⑳1613
	土・日曜日、祝・休日	10時～12時、13時～17時		
	月～金曜日（祝・休日を除く）	9時～15時	大野子育て支援センター（深江保育園内）	大野子育て支援センター ☎FAX㊿0356
電話育児相談電 **市内各保育園で実施**	月～金曜日（祝・休日を除く）13時～17時			

保育園	電　話	ファクス	保育園	電　話	ファクス	保育園	電　話	ファクス	保育園	電　話	ファクス
佐方	㉜0858	㉜5603	宮園	㊳6126	㊳3205	友和	㊹0834	㊹0672	いもせ	㊺2051	㊺2009
廿日市	㉛0112	㉛1638	串戸	㉜0970	㉜5706	津田	㉒0952	㉒0939	梅原	㊹1559	㊹1558
平良	㉛1165	㉜7521	地御前	㊱0273	㊱3262	吉和	㉗2470	㉗2460	丸石	㊺2073	㊺2010
原	㊳6135	㊳1616	阿品台東	㊴0618	㊴6111	深江	㊿0328	㊿0356	鳴川	0827㊼5571	0827㊼5898
宮内	㊴0671	㊴1636	阿品台西	㊴0351	㊴4031	池田	㊺2026	㊺2018			

災害時や災害が発生する恐れがある場合など、市からの防災情報を放送します。

問 広報統計課 ☎㉚9121

ぶらりはつかいち

第15回

湯舟の滝（大野松が原）

大野インターを降りて、妹背の滝から県道289号を約４㎞上ったところにある湯舟の滝。一枚岩でできた高さ約20mのほどの滝です。

航海安全の守り神である市杵島姫（いちきしまひめ）が、筑紫の国から大野の対岸嚴島神社に移る際、道中の滝の上部にある「湯舟のつぼ」で旅の汗を流したという言い伝えが残っています。

県道沿いに看板があり、整備された歩道やベンチも。滝の周りにはサクラやアジサイなども植えられ、季節季節の花も楽しめます。

編集後記

今月の特集は、「バラ」。普段、花とは無縁の生活を送っていますが、今回の取材で改めて廿日市のバラのすごさを知りました。

色で意味が変わる「花言葉」はたくさんありますが、バラの花は本数で意味が変わるそうです。

１本なら「一目ぼれ」、３本なら「愛しています」、７本なら「密かな愛」、99本なら「永遠の愛」、１０８本なら「結婚してください」だそうです。

世界には数万種のバラがあり、毎年新しい品種が登場するバラ。大事な人に地元のバラを贈ってみてはいかがでしょう。　川辺邦彦

先月は市内各地で夏祭りが催されました。お盆の帰省もあり、久しぶりに顔をあわせる人と出会うことなどもあったのではないでしょうか。

さて、８月には台風11号が発生し、各地に被害をもたらしました。幸い廿日市は台風の進路から外れ大きな被害はありませんでしたが、まだまだ続く台風シーズン。いざというときのために、家の備えはきちんと用意しておきたいですね。　平井翔太

■ **人口と世帯数**　8月1日現在　（　）は前月比　　人口：117,251人（＋12人）　　世帯数：49,669世帯（±0世帯）

目の不自由な人のために

■音声読み上げのための「広報はつかいち」テキスト版をホームページに掲載しています。

■「広報はつかいち」のカセットテープ、デイジー図書、点訳本があります。廿日市市社会福祉協議会☎⑳0294

発行／廿日市市　〒738－8501　広島県廿日市市下平良一丁目11番1号
☎0829⑳0001㈹・FAX0829㉜1059
編集／分権政策部　広報統計課　広報統計係
ホームページアドレス　http://www.city.hatsukaichi.hiroshima.jp/
フェイスブックアドレス　http://www.facebook.com/hatsukaichicity